

# 平成17年度事業報告

財団法人松山観光コンベンション協会は、平成17年4月1日に松山市観光協会と(財)松山コンベンションビューローが外客誘致という一つの目標に向け事業の効率化と共に誘致担当職員の増員を図り組織を充実するため、統合したものである。

平成17年度は両組織の統合の目的を達成するため従来からの事業に加え、観光振興事業では「松山 DAY in 神宮球場観光キャンペーン」や松山商工会議所と連携し「松山観光文化コンシェルジェ検定」の発行、物産事業では「松山特産品ショッピングサイト運営」、コンベンション事業では誘致専門職員2名の採用と松山市東京事務所との連携、その他、国土交通省の補助事業「観光ルネサンス」の新規事業を実施し外客誘致に努めた。

当年度に実施した主な事業は次のとおりである。

## 1. 観光振興事業

### (1) 「おいでんか松山」観光客誘致促進事業

(株)ジェイティービー東日本国内商品事業部、(株)JAL ツアーズ本州・四国企画仕入部、東急観光(株)関西商品企画販売センター、(株)日本旅行西日本営業本部、近畿日本ツーリスト(株)中四国メイト・ホリデイセンター、(株)JAL ツアーズ大阪支店、名鉄観光サービス(株)、ANA セールス(株)名古屋支店、フジトラベルサービス(株)、(株)日本旅行四国仕入販売センター、(株)農協観光愛媛支店、近畿日本ツーリスト(株)メイト・ホリデイ事業部関西メイト・ホリデイ事業部、(株)ジェイティービー中国商品企画販売センター、ANA セールス北海道(株)、トップツアー(株)関西国内旅行センター、JTA 商事(株)(16業者)

〔参考〕 平成16年度観光客誘致数 105,653名

### (2) ホームページ及び電子パンフレット運営業務

ユーザー訪問数 約1,053,076件

### (3) 松山マドンナ大使関連事業

2005年 松山マドンナ大使委嘱式(主催事業)

期 日 平成17年4月1日(金)

場 所 伊予鉄高島屋 スカイドーム

選考人員 3名

選考会

期 日 平成17年3月5日(土)

応募者 61名

主 催 (財)松山観光コンベンション協会

#### (4) 宣伝広告(新聞・テレビ・雑誌・車輛等によるPR)

- ア 都営地下鉄(4路線)浅草線・新宿線・三田線・大江戸線
- イ 都電荒川線
- ウ 伊予鉄道市内電車(低床電車)8車両映像システム(30秒観光CM)
- エ 内外ニュース「週刊世界と日本」の掲載に伴う観光広告 外
- オ たびれじゃ四国秋冬の観光広告 外

#### (5) パンフレット作成及び書籍作成事業

- ア 宿泊等案内パンフレット 30,000枚
- イ 観光ボランティアガイド案内パンフレット 10,000枚
- ウ 足湯記念ハンドタオル 3,000枚
- エ 漫画「道後温泉物語」 3,000部

#### (6) 観光キャンペーン事業

- ア 愛媛県韓国観光宣伝訪問(協賛事業)

期 日 平成17年6月1日(水)~3日(金)

場 所 ソウル特別市

- イ 中国への愛媛県観光宣伝訪問(協賛事業)

期 日 平成17年10月17日(月)~21日(金)

場 所 上海市・南京市・杭州市

#### (7) 松山 DAY in 神宮球場観光キャンペーン(主催事業)

期 日 平成17年8月19日(金)

場 所 神宮球場

#### (8) 調査研究事業

中央から講師を招へいし講演会を行った

日 時 平成18年3月29日(水)15:00~16:30

場 所 松山全日空ホテル 本館4F ダイヤモンドボールルーム

テーマ 「これから求められる観光地づくりの視点」

講 師 (社)日本観光協会

調査企画部長 古賀 学氏(こが まなぶ)

参加者 100名

#### (9) 「松山観光文化コンシェルジュ検定」ガイドブック作成

- ア 松山商工会議所と共同事業

- イ 平成18年3月25日から発売開始

販売数 平成18年5月31日現在 約2,000冊

検定応募者数 平成18年5月31日現在 約 500名

## 2. 受入事業

### (1) 案内所業務

ア 道後観光案内所	
イ JR 松山駅松山市観光案内所(受託業務)	
ウ 松山観光港ターミナル観光案内所(委託業務)	
観光案内業務	件数 140,174 件
市内定期観光バス乗車券発売	件数 3,199 件
市内電車ループバス 1Day チケット発売	件数 10,199 件
坊っちゃん列車乗車券発売	件数 3,071 件
回遊バス乗車券発売	件数 660 件
松山観光レンタサイクル事業(平成 17 年 7 月 21 日から)	件数 479 件
石崎汽船(株)、関西汽船(株)、瀬戸内海汽船(株)、防予汽船(株)、 呉・松山フェリー(株)、(株)ダイヤモンドフェリー乗船券発売	件数 62 件
文化図書の販売	販売数 2,461 件
観光記念メダル販売	販売個数 4,457 個
足湯ハンドタオル販売	販売枚数 2,282 枚

### (2) 観光ボランティアガイド事業

<概要>

1.案内コース	道後周辺(平成 10 年 5 月 1 日)	松山城(平成 14 年 4 月 1 日)
2.案内日	毎日 (年未年始を除く)	月曜日～金曜日 (土・日・祝日・年未年始を除く)
3.案内時間	9:30～12:00	9:00～12:00 13:00～16:00
4.ガイド人員	1日2名	1日2名
5.登録人数	51名	
6.料金	無料	無料
7.案内件数	757件	1,124件
8.案内人員	2,652人	4,519人

### (3) 郷土芸能派遣事業

道後温泉旅館協同組合との共同事業で全国大会及び 200 名以上の観光団体客に「伊予万才」など郷土芸能を提供した。・・・8 件

### 3. 物産事業

#### (1) 松山の物産と観光展

ア 松山の物産と観光展

期 日 平成 17 年 6 月 1 日(水)～3 日(金)

場 所 名古屋市(金山総合駅連絡通路橋イベント会場)

イ 松山愛郷会物産展

期 日 平成 17 年 10 月 14 日(木)

場 所 東京都(赤坂プリンスホテル)

ウ 松山の物産と観光展

期 日 平成 18 年 2 月 23 日(木)～3 月 1 日(水)

場 所 札幌市(さっぽろ東急百貨店)

#### (2) 物産陳列による宣伝紹介

JR 松山駅待合室、松山城ロープウェイ駅舎内の物産陳列所における展示の充実に努め、市民をはじめ観光客に対し広く特産品、工芸品の宣伝紹介に努めた。

#### (3) 松山特産品ショッピングサイト運営

平成 17 年 7 月 1 日開設

ア 松山特産品ショッピングサイトパンフレット作成 50,000 部

イ 掲載企業 17 社 出品数 61 品 季節限定商品 11 品

注文件数 11 件

### 4. コンベンション事業

#### (1) 誘致・支援事業

ア 国内誘致セールス活動の実施

松山市において開催可能性のあるコンベンションの主催者を対象に、県外では主に東京方面への誘致宣伝活動を実施した。特に、本年度からは松山市の東京事務所と連携を図り、誘致宣伝活動を実施した。

また、誘致専門職員の採用や民間からの受け入れにより、松山市内にある地元主催者への誘致宣伝活動を積極的に実施した。(資料 3 参照)

イ 海外誘致セールス活動の実施

台湾

訪問日 平成 17 年 4 月 11 日(月)～13 日(水)

訪問先 天喜旅行社、時報旅行社、喜鴻旅行社、五福旅行社、東南旅行社  
日本観光協会台湾事務所

内 容 「瀬戸内海キャンペーン」事業の反省点および  
次年度以降の取り組みについて

ウ 第15回国際ミーティング・エキスポ（IME2005）への参加（出展）

会 期 平成17年12月7日（水）～8日（木）  
会 場 東京都千代田区丸の内「東京国際フォーラム・展示ホール」  
主 催 日本コンGRES・コンベンション・ビューロー（JCCB）  
独立行政法人国際観光振興機構（JNTO）  
概 要 コンベンション主催者とコンベンション受入側（都市・コンベンション  
ビューロー等関係団体）が一堂に会し、コンベンション開催に関する情  
報や商談を行う、我が国唯一のコンベンション・トレードショーである。  
全体出展者数 90店  
団体、入場者数 約2,000人  
松山ブース来客数 約 200人

エ 中国・四国地区コンベンション推進協議会総会の開催

開催日 平成17年6月2日（水）～3日（金）  
会 場 くにびきメッセ小ホール  
出席者 12団体18名  
議 題 ・平成16年度中国・四国地区コンベンション推進協議会の決算報告  
及び平成17年度予算(案)について  
・第10回中国・四国地区コンベンション誘致懇談会決算報告について  
・第11回中国・四国地区コンベンション誘致懇談会の開催について  
・IME2005への出展・参加について  
・各団体の平成17年度事業計画について  
・各団体の問題点等について  
・その他

オ 第11回中国・四国地区コンベンション誘致懇談会の開催

開催日 平成17年9月20日（火）  
会 場 東京都港区赤坂 東京全日空ホテル プロミネンス  
主 催 中国・四国地区コンベンション推進協議会  
概 要 ・コンベンション主催者 約150名  
・協議会関係者 約100名

## カ コンベンション支援

支援内容	場 所	件（部）数	支援対象	その他
歓迎用看板・パネルの掲出	松山空港ビル	10件	参加者1,000人 全国規模以上	掲出実績 (資料4参照)
松山シティガイド (ようおいでたなもし)		50,000部	アフターコンベンション	
コンベンションガイド 松山		500部	コンベンション主催者	誘致交渉に使用
ボランティア会員の派遣	会場	3件 日数 6日 人数 26名	コンベンション主催者	大会事務局のサポート
開催助成金		27件	県内開催のコンベンション	要綱に基づき予算に範囲内で交付

支援を行った大会 別紙「平成17年度支援事業」 (資料5参照)

## (2) 調査・研究事業

### コンベンションビューロー部会

JCCB会員(7部会172会員)のうち、コンベンションビューローの会員(71団体)で組織する部会で、コンベンションの振興を図る上での課題等を検討、協議する会。

## ア 部会・研修会・総会の出席

名 称	開催日	会 場	内 容
第1回部会	平成17年5月 12日~13日	サンポート高松 出席者 43団体 70名	1.実務担当職員研修会について 2.IME2005について 3.ビューロー部会のあり方と情報交換
第2回部会	10月3日~4日	福岡国際会議場 出席者 48団体 72名	<分科会> 1.実務担当者研修会の今後の進め方 2.会議誘致上の問題点とその対策 <全体会> 1.分科会報告および全体討議 2.IME2005の進捗状況について 3.平成18年度部会の開催地
JCCB 総会	6月29日	京王プラザ ホテル	報告事項 1.平成16年度事業報告 2.平成16年度収支決算報告 3.第15回IME2005の開催 議案 1.平成17年度事業計画(案) 2.平成17年度収支予算(案) 3.役員及び専門委員会委員等の選任

名称	開催日	会場	内容
第 13 回研修会	7 月 14 日 ～ 15 日	弘済会館、 幕張メッセ	1. コンベンションの意義・効用及び J N T O のコンベンション誘致・開催支援の取組み 2. J N T O の寄附金募集・交付金交付制度 3. 国際会議のメカニズム～誘致から開催まで 4. 地方コンベンションビューローの誘致・開 催支援活動 5. グループディスカッション 6. 参加者意見交換・交流会
四国地区情報 交換会	11 月 18 日	松山市総合 コミュニティ センター	1. コンベンション開催情報の交換 2. 今後の共同事業の取組み 3. 次回開催
第 1 回中堅者 研修会	11 月 10 日	大手町サンスカイ ルーム	1. マーケティング力とは何か 2. 戦略としてのマーケティング 3. ホスピタリティービジネスのマーケティン グ 4. 「C S (顧客満足度) について」
JCCB/CB 部会実 務担当職員研 修会	2 月 13 日 ～ 14 日	(財) 海外職業訓練 協会 ( O V T A )	1. 基調講演 分科会 第 1 効果的プレゼンについて 第 2 支援事業を考える 第 3 各都市における収益事業の分析 および実践

#### イ 平成 17 年度コンベンションカレンダーの発行

平成 17 年度に県内で開催されるコンベンションを記載したもので、賛助会員並びに大学関係者等に配布した。(発行部数：2,200部)

#### ウ 平成 16 年度コンベンション統計の発行

平成 16 年度に県内で開催されたコンベンションの件数・人数また経済波及効果の調査結果をまとめた冊子で、賛助会員等に配布した。(発行部数：700部)

概要	コンベンション客	928,933人
	推定消費額	78億円

#### エ アンケート調査の実施

コンベンション主催者を対象に、参加地区・利用交通機関・訪問観光地・宿泊ほか参加経費等について調査を行い、経済波及効果測定等の基礎資料とした。

### (3) 人材育成・啓発事業

#### ボランティア研修

- 開催日 平成 18 年 3 月 17 日 (金)  
内 容 コンベンション施設見学  
松山市総合コミュニティセンター、愛媛県県民文化会館、  
愛媛県武道館、アイテムえひめ、松山中央公園

## 5 . 観光ルネサンス事業

外国人観光客の来松を推進するため、国土交通省の認定を受け、国や市の補助のもと国際競争力のある観光地づくりを推進することを目的に本年度事業として「観光ルネサンス事業」を行っている。

当協会では、夜桜と城・文化生活体験事業 松山の味・食づくり事業 和服着用など日本文化の体験事業 おもてなし観光案内事業の 4 つの事業を計画し、本年度は下記のとおり実施した。

#### ア 第 1 回観光ルネサンス推進委員会

- 開催日 平成 17 年 12 月 22 日 (金)  
場 所 松山市総合コミュニティセンター  
内 容 観光ルネサンス推進委員会立ち上げ及び事業計画について

#### イ 第 2 回観光ルネサンス推進委員会

- 開催日 平成 18 年 1 月 5 日 (水)  
場 所 愛媛県三番町ビル 4 F 第 1 会議室  
内 容 (1)「和服着用など日本文化の体験」事業  
(2)ライトアップ業務

#### ウ 第 3 回観光ルネサンス推進委員会

- 開催日 平成 18 年 3 月 3 日 (金)  
場 所 愛媛県三番町ビル 4 F 第 3 会議室  
内 容 (1)観光ルネサンス事業用ポスターのコンペ

### (1) 夜桜と城・文化生活体感事業

#### ア 夜桜と城事業

##### 「夜桜と城ライトアップ」

- 期 日 平成 18 年 3 月 25 日(土)~4 月 5 日(火)  
場 所 松山城二之丸史跡庭園・東堀端・南堀端

#### イ 文化生活体感事業

市内の 5 家庭で、ライトアップ事業での外国人招聘客 2 3 人に民泊を体験してもらい、受け入れのための仕組みづくりを行った。

ウ ポスター 2,150 枚 チラシ 14,500 枚 リーフレット 250 枚



## (2) 松山の味・食づくり事業

### ア 第1回 松山の味・食研究会

開催日 平成18年1月31日(火)  
場 所 コムズ 3F 会議室2  
内 容 ・会員自己紹介  
・会長及び副会長の選出  
・松山の味・食の選定について

### イ 第2回 松山の味・食研究会

開催日 平成18年2月28日(火)  
場 所 コムズ 3F 会議室2  
内 容 ・松山の味・食づくりについて  
・先進地の取り組みについて

### ウ「味・食」の先進地域への視察

静岡県富士宮市	料理・食材(富士宮やきそば)
長崎県佐世保市	料理・食材(佐世保バーガー)
熊本県熊本市	料理・食材(太平燕)
福島県喜多方市	料理・食材(喜多方ラーメン)
栃木県宇都宮市	料理・食材(宇都宮餃子)
岡山県岡山市	料理・食材(サワラ料理)

## (3) 和服着用など日本文化の体験事業

### ア「道後きもの茶屋」

期 日 平成18年3月25日(土)~4月2日(日)  
場 所 道後きもの茶屋(にきたつの路付近)  
利用者数 延べ 140人

### イ チラシ 10,000枚

## 6. 事務管理

### (1) 機関紙作成

年2回各5,000部を発行し、全国のコンベンション推進団体及び賛助会員に配布した。

### (2) 新規会員の確保

新規会員の加入促進を図り事業の拡大に努めた。

新規加入	28件
退 会	25件
会 員	425件(3月31日現在)

### (3) 会議

各専門委員会(総務委員会・企画委員会・誘致宣伝委員会・物産委員会)の開催を随時行うほか、理事会・評議員会を必要に応じ適宜開催した。

#### ア 理事会

・内容については(資料1参照)

期 日	平成 17 年 6 月 10 日(金)
場 所	伊予鉄会館 5F クリスタルホール
期 日	平成 17 年 11 月 30 日(水)
場 所	松山市総合コミュニティセンター
期 日	平成 18 年 1 月 18 日(水)
場 所	伊予鉄高島屋 7F キャッスルルーム
期 日	平成 18 年 3 月 29 日(水)
場 所	松山全日空ホテル 4F ルビールーム

#### イ 評議員会

・内容については(資料1参照)

期 日	平成 17 年 4 月 19 日(火)
場 所	松山市総合コミュニティセンター
期 日	平成 17 年 6 月 10 日(金)
場 所	伊予鉄会館 5F クリスタルホール
期 日	平成 18 年 1 月 18 日(水)
場 所	伊予鉄高島屋 7F キャッスルルーム
期 日	平成 18 年 3 月 29 日(水)
場 所	松山全日空ホテル 4F ルビールーム

#### ウ 各専門委員会

・内容については(資料2参照)

### 【総務委員会】

期日	平成 17 年 5 月 20 日 (金)
場所	松山市総合コミュニティセンター 体育館会議室
期日	平成 17 年 8 月 10 日 (水)
場所	松山市総合コミュニティセンター 2F 第 1・2 会議室
期日	平成 18 年 3 月 22 日 (水)
場所	松山城ロープウェイ駅舎 2F 会議室

### 【企画委員会】

期日	平成 17 年 5 月 11 日 (水)
場所	松山市総合コミュニティセンター 体育館会議室
期日	平成 17 年 8 月 3 日 (水)
場所	松山市総合コミュニティセンター 2F 第 1・2 会議室
期日	平成 18 年 3 月 10 日 (水)
場所	松山城ロープウェイ駅舎 2F 会議室

### 【誘致宣伝委員会】

期日	平成 17 年 4 月 21 日 (木)
場所	松山市総合コミュニティセンター 体育館会議室
期日	平成 17 年 7 月 29 日 (金)
場所	松山市総合コミュニティセンター 2F 第 6・7 会議室
期日	平成 17 年 3 月 13 日 (月)
場所	松山城ロープウェイ駅舎 2F 会議室

### 【物産委員会】

期日	平成 17 年 4 月 26 日 (火)
場所	松山市総合コミュニティセンター 体育館会議室
期日	平成 17 年 7 月 27 日 (水)
場所	松山市総合コミュニティセンター 体育館会議室
期日	平成 18 年 2 月 16 日 (木)
場所	松山市総合コミュニティセンター 2F 第 6・7 会議室

## 7. 共催・協賛事業

### (1) いもたき事業（共催事業）

ア 出合橋下河川敷

期 日 平成 17 年 9 月 1 日(水)～10 月 10 日(日)

主 催 観光松山いも炊き会・(財)松山観光コンベンション協会

参加者 8,347 名

イ 森松重信川河川敷

期 日 平成 17 年 9 月 1 日(水)～30 日(木)

主 催 森松商工業会・(財)松山観光コンベンション協会

参加者 1,400 名

### (2) 第 3 回伊予節全国大会（協賛事業）

期 日 平成 17 年 4 月 2 日(土)

主 催 伊予節全国大会実行委員会

### (3) 東道後温泉郷春祭り（協賛事業）

期 日 平成 17 年 4 月 29 日(金)

主 催 東道後春祭り実行委員会

### (4) 第 3 回子規記念野球大会（協賛事業）

期 日 平成 17 年 5 月 21 日(土)～5 月 22 日(日)

主 催 愛媛県野球連盟

### (5) 第 55 回松山港まつり（協賛事業）

期 日 平成 17 年 7 月 31 日(日)

主 催 松山港まつり振興会

### (6) 道後村まつり（協賛事業）

期 日 平成 17 年 8 月 1 日(月)

主 催 道後村まつり実行委員会

### (7) 第 4 0 回松山まつり（協賛事業）

期 日 平成 17 年 8 月 11 日(木)～13 日(土)

主 催 松山まつり実行委員会

### (8) 湯月地区夏祭り（協賛事業）

期 日 平成 17 年 8 月 23 日(火)

主 催 湯月地区夏祭り実行委員

**( 9 ) 森松観月祭り ( 協賛事業 )**

期 日 平成 17 年 9 月 17 日 ( 土 )  
主 催 森松商工業会

**( 1 0 ) 愛媛調理製菓専門学校「料理作品展 2 0 0 6」( 協賛事業 )**

期 日 平成 18 年 2 月 11 日 ( 土 )  
主 催 愛媛調理製菓専門学校

## **8 . ヤクルトスワローズ松山協力会事業**

**( 1 ) 会 議 等**

ア 平成 17 年度理事会

期 日 平成 17 年 4 月 13 日 ( 水 ) 13:30 ~  
場 所 伊予鉄会館 5F クリスタルホール

**( 2 ) 事業内容等**

ア プロ野球観戦招待

期 日 平成 17 年 4 月 24 日 ( 日 ) 14:00 ~  
場 所 坊っちゃんスタジアム  
内 容 公式戦 ヤクルト VS 広島  
児童施設 4 施設 83 名

イ 松山 DAY in 神宮球場観光キャンペーン

期 日 平成 17 年 8 月 19 日 ( 金 ) 16:00 ~  
場 所 神宮球場

公式戦 ヤクルト VS 阪神 満員 約 31,000 名

内 容 ヤクルトスワローズの秋季キャンプ地となっており、より一層松山市を PR するために、“松山 DAY in 神宮球場” 観光キャンペーンを実施した。

ウ 歓迎セレモニー

期 日 平成 17 年 11 月 4 日 ( 金 ) 13:45 ~  
場 所 松山空港国内線到着ロビー

エ 歓迎レセプション

期 日 平成 17 年 11 月 8 日 ( 火 ) 18:00 ~  
場 所 松山全日空ホテル 南館 4 階 エメラルドルーム

オ 松山秋季キャンプ

期 日 平成 17 年 11 月 5 日 (土) ~ 11 月 21 日 (月) 17 日間  
練習休日 8 日 (火)・12 日 (土)・17 日 (木)  
場 所 松山中央公園 野球場  
(坊っちゃんスタジアム・マドンナスタジアムほか)  
観客動員数 17,300 人

カ ヤクルト球団選手ふれあい学校訪問

期 日 平成 17 年 11 月 8 日 (火) 15:30 ~  
場 所 市内の小学校 5 校  
内 容 選手が、市内の小学校 5 校を訪問し、キャッチボールや記念撮影を行ない、  
また児童の質問を受けるなど、ふれあいを図った。

キ 古田選手 2,000 本安打記念碑除幕式典

期 日 平成 17 年 11 月 13 日 (日) 13:10 ~  
場 所 坊っちゃんスタジアム球場正面の生垣の中  
内 容 2005 年 4 月 24 日に 2,000 本安打を達成した古田選手の偉業をたたえ、記念  
碑を設置。ヤクルトスワローズ古田監督と中村市長が出席し除幕を行った。  
記念碑は、赤御影石製で高さ 1.4m、幅 1m 前面に貼り付けられた砥部焼  
きの陶板に古田選手が 2,000 本安打の記念ボールをライトスタンドに投げ入  
れる瞬間の写真と古田選手の 2,000 本安打達成の軌跡が刻まれている。

ク ヤクルト球団選手による少年野球教室開催

期 日 平成 17 年 11 月 13 日 (日) 15:00 ~  
場 所 坊っちゃんスタジアム  
内 容 松山軟式野球連盟・リトルリーグ・ボーイズリーグ  
加盟の小学生 約 200 名

ケ 古田監督福祉施設慰問

期 日 平成 17 年 11 月 15 日 (日) 16:30 ~  
場 所 愛媛慈恵会  
内 容 古田監督が児童養護施設 (105 名) を慰問し、球団グッズ 等をプレゼント  
し子供達とゲームやサインを行った。

コ ヤクルト球団選手による病院慰問

期 日 平成 17 年 11 月 18 日 (金) 16:00 ~  
場 所 松山赤十字病院  
内 容 ヤクルトスワローズ、青木・田中・牧谷・ユウイチ (4 選手) が  
小児病棟 (50 名) を慰問し、球団 T シャツをプレゼントしお見舞いした。

サ 陣中見舞い

秋季キャンプ期間中・自主トレ期間中・春季キャンプ（沖縄県浦添市）期間中差れ

シ 歓迎看板・懸垂幕・のぼり等の掲出

ス 雑誌等による広告掲載

ヤクルトスワローズファンブック掲載

### (3) 会 員

ア 新規会員の確保

新規会員の加入促進を図り事業の拡大に努めた。

新規加入 23 件

退 会 20 件

会 員 207 件（3 月 31 日現在）

イ 会員へヤクルトスワローズのカレンダー及び 17 年度秋季キャンプの報告資料を送付

ウ 平成 18 年 4 月 15 日（土）16 日（日）開催の公式戦

「ヤクルト VS 中日」のチケット購入依頼文章及びパンフレット発送

平成17年度 (財)松山観光コンベンション協会 収支計算書  
(H17.4.1~H18.3.31)

収入の部 (単位:円)

大科目	中科目	予 算 現 額			決 算 額	差 異	付 記
		予 算 額	補 正 額	計			
基本財産運用収入	基本財産利息収入	1,250,000	0	1,250,000	1,217,379	32,621	基本財産521,000千円の運用利息
会費収入	賛助会員会費収入	15,600,000	0	15,600,000	14,070,000	1,530,000	425 賛助会員
補助金等収入	事業受託収入	30,509,000	0	30,509,000	30,509,000	0	JR松山駅松山市観光案内所委託料 (松山市と委託契約) 13,009,000 松山の物産と観光展委託料 名古屋市 ( " ) 6,400,000 松山の物産と観光展委託料 札幌市 ( " ) 8,100,000 松山DAY in 神宮球場観光キャンペーン新規 ( " ) 3,000,000
	補助金等収入	94,892,000	25,000,000	119,892,000	119,892,000	0	観光ルネサンス事業 (国庫補助金) 10,000,000 観光ルネサンス事業 (松山市運営補助金) 15,000,000 松山観光コンベンション協会運営補助金 94,892,000
負担金収入	負担金収入	2,920,000	0	2,920,000	2,280,000	640,000	松山商工会議所負担金 200,000 伊予万才提供分担金 80,000 松山商工会議所分担金 2,000,000
事業収入	手数料収入	1,700,000	1,000,000	2,700,000	1,365,953	1,334,047	メダル販売手数料 市内定期観光バス乗車券発売手数料 乗船券発売手数料 坊っちゃん列車乗車券・市内電車ループバス1Dayチケット乗車券手数料 貸し出し手数料
	物産収入	0	3,000,000	3,000,000	3,722,199	722,199	物産展売上手数料
	出品料収入	276,000	0	276,000	259,000	17,000	JR松山駅・ロープウェイ出品料
	広告料収入	290,000	0	290,000	45,333	244,667	ショピングサイト掲載広告料
松山市観光協会受入収入	物産展事業収入	0	1,461,061	1,461,061	1,461,061	0	
	退職給与引当金収入	0	11,371,198	11,371,198	11,371,198	0	
雑収入	受取利息収入	11,000	1,000	12,000	3,687	8,313	利息分
	雑収入	2,627,000	0	2,627,000	1,892,030	734,970	文化図書販売収入、雇用保険料ほか
当期収入合計(A)		150,075,000	41,833,259	191,908,259	188,088,840	3,819,419	
前期繰越収支差額		4,500,000	0	4,500,000	6,134,634	1,634,634	前年度繰越金
収入合計(B)		154,575,000	41,833,259	196,408,259	194,223,474	2,184,785	



支出の部

(単位:円)

大科目	中科目	予 算 現 額			決 算 額	差 異	付 記	
		予 算 額	補 正 額	流 用 増 減				計
		38,304,000	150,000	0	38,454,000	35,776,984	2,677,016	
管理費	給料手当	21,887,000	0	0	21,887,000	21,767,067	119,933	職員 6名 事務所 期末勤勉手当、その他諸手当
	福利厚生費	6,063,000	0	0	6,063,000	5,597,291	465,709	職員 9名 事務所 社会保険料、労働保険料ほか
	会議費	820,000	0	34,520	785,480	612,988	172,492	会員説明会、各種専門委員会等
	旅費交通費	72,000	0	0	72,000	0	72,000	各種会議等出席旅費 市内出張旅費
	交際費	100,000	0	0	100,000	0	100,000	慶弔費ほか
	報償費	50,000	0	0	50,000	0	50,000	
	印刷製本費	741,000	0	0	741,000	712,175	28,825	
	光熱水料費	1,264,000	0	14,108	1,249,892	172,465	1,077,427	
	消耗品費	1,252,000	0	626,955	625,045	564,657	60,388	
	通信運搬費	1,484,000	0	588,136	895,864	875,672	20,192	通信運搬費(郵便料・通信料)
	賃借料	2,747,000	0	636,764	3,383,764	3,383,764	0	事務所借上げ料 パソコンリース料 タクシー借上料
	什器備品費	140,000	0	0	140,000	0	140,000	備品購入費
	負担金支出	397,000	0	0	397,000	388,950	8,050	各種行事協賛費 加盟団体会費ほか
	租税公課	882,000	150,000	0	1,032,000	913,500	118,500	法人市県民税 180,300 消費税 733,200
	借入金利息	80,000	0	0	80,000	0	80,000	
	委託費	0	0	626,955	626,955	626,955	0	
	雑費	195,000	0	0	195,000	31,500	163,500	
つり銭準備金	130,000	0	0	130,000	130,000	0	つり銭準備金	
観光振興事業費		23,464,000	0	0	23,464,000	22,884,904	579,096	「おいでんか松山」観光客誘致促進事業費
	会議費	255,000	0	0	255,000	166,370	88,630	7,932,650
	旅費交通費	1,832,000	0	622,970	1,209,030	1,196,665	12,365	ホームページ及び電子パンフレット運営費
	通信運搬費	90,000	0	0	90,000	90,000	0	1,710,000
	消耗品費	845,000	0	0	845,000	789,142	55,858	松山マドンナ大使関連事業費
	印刷製本費	1,995,000	0	400,000	1,595,000	1,533,000	62,000	宣伝広告費
	記念品費	1,404,000	0	274,662	1,129,338	973,940	155,398	パンフレット作成費
	広告宣伝費	4,301,000	0	0	4,301,000	4,245,400	55,600	観光キャンペーン等派遣旅費
	賃借料	450,000	0	388,500	61,500	0	61,500	書籍作成費
	報償費	600,000	0	0	600,000	600,000	0	
	保険料	90,000	0	0	90,000	89,541	459	松山DAYin神宮球場観光キャンペーン 事業(新規)
	諸謝金	512,000	0	24,662	536,662	536,662	0	
	負担金支出	100,000	0	1,421,020	1,521,020	1,521,020	0	松山観光コンシェルジュ検定ガイドブック 作成に係る負担金(新規)
	助成金支出	8,000,000	0	0	8,000,000	7,932,650	67,350	講演会費
委託費	2,970,000	0	240,450	3,210,450	3,210,450	0	その他	
雑費	20,000	0	0	20,000	64	19,936	301,036	
受入事業費		27,209,000	0	0	27,209,000	26,139,680	1,069,320	観光案内所運営費 24,043,581
	給料手当	17,612,000	0	637,584	16,974,416	16,882,688	91,728	職員 5名 道後観光案内所
	臨時雇賃金	1,120,000	0	767,576	1,887,576	1,887,576	0	JR松山駅松山市観光案内所
	福利厚生費	2,713,000	0	0	2,713,000	2,636,523	76,477	期末勤勉手当、その他諸手当
	会議費	89,000	0	6,387	82,613	42,340	40,273	退職給与引当預金、社会保険料
	旅費交通費	100,000	0	0	100,000	99,540	460	労働保険料ほか
	通信運搬費	356,000	0	0	356,000	346,545	9,455	松山観光ボランティアガイド事業費
	什器備品費	30,000	0	0	30,000	0	30,000	
	消耗品費	1,191,000	0	0	1,191,000	982,092	208,908	松山城メダル販売事業費
	修繕費	70,000	0	0	70,000	15,750	54,250	
	印刷製本費	511,000	0	0	511,000	398,750	112,250	郷土芸能派遣事業費
	光熱水料費	30,000	0	6,387	36,387	36,387	0	
	賃借料	474,000	0	0	474,000	413,157	60,843	
	保険料	34,000	0	0	34,000	31,110	2,890	
	諸謝金	1,699,000	0	129,992	1,569,008	1,352,222	216,786	
	委託費	1,000,000	0	0	1,000,000	1,000,000	0	
	負担金支出	150,000	0	0	150,000	15,000	135,000	
雑費	30,000	0	0	30,000	0	30,000		

大科目	中科目	予 算 現 額				決 算 額	差 異	付 記
		予 算 額	補 正 額	流 用 増 減	計			
物産事業費		16,460,000	4,212,061	0	20,672,061	20,664,835	7,226	松山の物産と観光展事業費(名古屋市) 6,500,000
	会 議 費	1,040,000	0	359,755	680,245	680,245	0	松山の物産と観光展事業費(札幌市) 8,200,000
	旅費交通費	3,452,000	2,700,000	413,530	6,565,530	6,565,530	0	松山愛郷会物産展 500,000
	通信運搬費	2,895,000	1,200,000	1,513,437	2,581,563	2,581,563	0	物産陳列ケース運営費 994,608
	什器備品費	0	0	547,050	547,050	547,050	0	物産展事業費 4,055,477
	消耗品費	485,000	100,000	429,841	1,014,841	1,014,841	0	松山特産品ショッピングサイトパンフレット 作成費(新規) 414,750
	修 繕 費	150,000	0	106,740	43,260	43,260	0	
	記念品費	590,000	0	1,077,309	1,667,309	1,667,309	0	
	光熱水料費	18,000	0	0	18,000	17,300	700	
	賃 借 料	375,000	0	0	375,000	374,136	864	
	諸 謝 金	598,000	160,000	134,351	623,649	623,649	0	
	委 託 費	6,100,000	0	414,200	6,514,200	6,514,200	0	
	雑 費	40,000	52,061	56,309	35,752	35,752	0	
	調査研究費	717,000	0	711,338	5,662	0	5,662	
コンベンション事業費		45,748,000	0	0	45,748,000	38,106,647	7,641,353	誘致支援事業 35,934,623
	給料手当	20,288,000	0	347,543	19,940,457	14,455,169	5,485,288	職員 3名
	会 議 費	320,000	0	28,624	291,376	79,000	212,376	広告宣伝事業 817,950
	旅費交通費	3,812,000	0	492,650	3,319,350	2,129,155	1,190,195	調査・研究・企画事業 1,219,474
	通信運搬費	960,000	0	0	960,000	787,797	172,203	人材育成・啓発事業 134,600
	消耗品費	1,886,000	0	42,361	1,928,361	1,928,361	0	
	印刷製本費	2,161,000	0	492,650	2,653,650	2,653,650	0	
	負担金支出	655,000	0	1,500,000	2,155,000	2,155,000	0	
	委 託 費	1,752,000	0	190,260	1,561,740	1,324,260	237,480	
	保 険 料	200,000	0	0	200,000	116,190	83,810	
	燃 料 費	100,000	0	0	100,000	35,563	64,437	
	修 繕 料	50,000	0	537,803	587,803	587,803	0	
	雑 費	250,000	0	42,361	207,639	138,075	69,564	
	賃 借 料	314,000	0	28,624	342,624	342,624	0	
補 助 金	13,000,000	0	1,500,000	11,500,000	11,374,000	126,000		
ルネサンス事業費		0	26,000,000	0	26,000,000	25,263,000	737,000	夜桜と城の文化生活 体感事業 17,797,572
	会議費	0	44,000	61,370	105,370	105,370	0	
	旅費交通費	0	640,000	0	640,000	394,460	245,540	外国人誘客事業費 3,674,050
	通信運搬費	0	40,000	0	40,000	5,440	34,560	松山の味・食づくり事業 676,121
	什器備品費	0	7,418,000	3,811,386	3,606,614	3,568,425	38,189	和服着用など日本文化の体験事業 3,115,257
	消耗品費	0	1,100,000	787,165	312,835	228,424	84,411	
	印刷製本費	0	0	148,050	148,050	148,050	0	
	広告宣伝費	0	1,922,000	2,327,045	4,249,045	4,249,045	0	
	諸謝金	0	896,000	256,500	639,500	317,300	322,200	
	委託費	0	13,790,000	2,438,286	16,228,286	16,228,286	0	
	雑 費	0	150,000	133,900	16,100	4,000	12,100	
租税公課	0	0	14,200	14,200	14,200	0		
特定引出金支出	退職給与引当預金支出	2,890,000	11,371,198	0	14,261,198	14,261,198	0	
予備費		500,000	100,000	0	600,000	0	600,000	
当期支出合計(C)		154,575,000	41,833,259	0	196,408,259	183,097,248	13,311,011	
当期支出差額(A)-(C)		4,500,000	0	0	4,500,000	4,991,592	9,491,592	
次期繰越収支差額(B)-(C)		0	0	0	0	11,126,226	11,126,226	

## 貸借対照表

平成18年3月31日現在

一般会計

(単位:円)

科 目	金 額	
<b>【資産の部】</b>		
流動資産		
現金・預金	24,112,634	
前払金	937,095	
未収金	13,399,347	
流動資産合計		38,449,076
固定資産		
基本財産(定期預金)	221,000,000	
基本財産(有価証券)	300,000,000	
基本財産合計	521,000,000	
その他の固定資産		
什器備品	535,654	
電話加入権	149,968	
退職給与引当預金	15,957,977	
その他の固定資産合計	16,643,599	
固定資産合計		537,643,599
資 産 合 計		576,092,675
<b>【負債の部】</b>		
流動負債		
未払金	25,764,355	
預り金	1,558,495	
流動負債合計		27,322,850
固定負債		
退職給与引当金	15,957,977	
固定負債合計		15,957,977
負 債 合 計		43,280,827
<b>【正味財産の部】</b>		
正味財産		532,811,848
(うち基本金)		( 521,000,000 )
(うち当期正味財産増加額)		( 5,527,246 )
負債及び正味財産合計		576,092,675

正味財産増減計算書

(平成17年4月1日から平成18年3月31日まで)

一般会計

(単位:円)

科 目	金 額		
<b>【増加の部】</b>			
<b>資産増加額</b>			
当期収支差額	4,991,592		
什器備品購入額	547,050		
退職給与引当預金増加額	14,261,198	19,799,840	
<b>負債減少額</b>			
<b>増加額合計</b>			19,799,840
<b>【減少の部】</b>			
<b>資産減少額</b>			
什器備品原価償却額	11,396	11,396	
<b>負債増加額</b>			
退職給与引当金繰入額	14,261,198	14,261,198	
<b>減少額合計</b>			14,272,594
<b>当期正味財産増加額</b>			5,527,246
<b>前期繰越正味財産</b>			527,284,602
<b>期末正味財産合計額</b>			532,811,848

財産目録  
2006年 3月31日現在

一般会計

(単位:円)

科目	金額	
[資産の部]		
流動資産		
現金 預金	24,112,634	
現金 現金手許有高	0	
普通預金	24,112,634	
普通(伊予銀行)	19,160,446	
普通(預り金)伊予銀行松山市役所支店	378,398	
普通(愛媛銀行)	2,113,713	
普通(愛媛銀行)松山市役所支店	61,000	
普通(愛媛信金)	643,059	
普通(JR案内所)	692,050	
普通(道後案内所)	485,120	
普通(メダル)	155,680	
普通(県信漁連)	119,550	
普通(県信農連)	92,461	
普通(三津浜信金)	211,157	
前払金	937,095	
国債購入時額面超過額・経過利子	937,095	
未収金	13,399,347	
未収金会費収入	120,000	
未収金補助金等収入	10,000,000	
未収金手数料収入	280,702	
未収金物産収入	2,922,073	
未収金雑収入	76,572	
流動資産合計		38,449,076
固定資産		
基本財産		
基本財産(定期預金)	221,000,000	
定期(県信漁連)	10,000,000	
定期(三津浜信金)	15,000,000	
定期(伊予銀行)	110,000,000	
定期(愛媛銀行)	45,000,000	
定期(愛媛信金)	41,000,000	
基本財産(有価証券)	300,000,000	
有価証券(伊予銀行)	300,000,000	
基本財産合計	521,000,000	
その他の固定資産		
什器備品	535,654	
電話加入権	149,968	
退職給与引当預金	15,957,977	
伊予銀行市役所支店(定期)	4,095,537	
愛媛銀行市役所支店(定期)	7,135,971	
伊予銀行市役所支店(普通)	4,726,469	
その他の固定資産合計	16,643,599	
固定資産合計		537,643,599
資産合計		576,092,675
[負債の部]		
流動負債		
未払金	25,764,355	
預り金	1,558,495	
県市民税預り金	9,600	
社会保険料預り金	368,098	
福利厚生預り金	700	
切符売上預り金	1,060,552	
書籍売上預り金	17,400	
メダル売上預り金	102,145	
流動負債合計		27,322,850
固定負債		
退職給与引当金	15,957,977	
固定負債合計		15,957,977
負債合計		43,280,827
正味財産		532,811,848